

機械器具（58） 整形用機械器具
一般医療機器 非能動型呼吸運動訓練装置 JMDN コード：11634001

インチェックダイアル

【禁忌・禁止】

喘息発作時の訓練は急性気管支狭窄や咳を誘発し、心肺停止を起す可能性があるため、発作時の訓練は行わないこと。

【形状・構造及び原理等】

1. 形状



2. 構成

- (1) 標準
 - ①本体
 - ②マウスピース
- (2) 付属品
 - ①ワンウェイバルブマウスピース

【使用目的又は効果】

本品は、ダイアルで抵抗値を調整し、患者の吸気流速を表示し、その表示を目安にして換気や吸入方法等の指導に用いられる訓練機器である。

又、本品は吸入器を使用する患者に対して、吸気流速を目安にして、その吸入器を使用することが可能か、選定の目安にもなる。

【使用方法等】

1. ポインターをリセットする。
2. ダイアル（抵抗値）をセットする。
3. マウスピースを本体に取付ける。
4. 出来るだけ最後まで息を吐き出す。
5. 本体を水平になるように持ち、マウスピースを空気がもれないように唇でぴったりとふさいでくわえる。
6. いきいき強く口から息を吸い込む。
7. 本体を口から離し、ポインターが停止したところの目盛りを読み取る。
8. リセットして複数回行う。
(リセットの方法)
 1. マウスピースが上に来るように本体を片手で垂直に持つ。
 2. もう一方の手で本体の下部（底）を下から上につきあげるようにたたくと、上部にくっついてた磁石のおもりが落ちてきてポインターをゼロの位置に戻す。
 3. 本体の上下を180度ひっくり返すと、磁石のおもりは元の位置に戻りくっつく。これでリセットは終わり、次の訓練が出来る。

【使用上の注意】

1. 使用目的以外に使用しないで下さい。
2. 本体を分解・改造しないで下さい。
3. 破損の恐れがあるため、落下等、過剰な力を与えないで下さい。
4. 感染リスクの高い疾患による特殊な衛生上の配慮が必要な場合は、医師等の指示に従い、適切な処置を行って下さい。
5. 本品に損傷や異常等が発生したときは使用を中止して下さい。

【保管方法及び有効期間等】

1. 保管方法

- (1) 高温、多湿、直射日光を避け、常温、常圧、水のかからない所で適切に保管して下さい。
- (2) しばらく使用しないときは、保管前に洗浄し、乾燥させた上で保管して下さい。

2. 使用期間

使用開始後約2年。

【保守・点検に係る事項】

1. 洗浄

- (1) 洗剤液（台所用合成洗剤等）を入れたぬるま湯に、2～3分間浸します（5分以上、入れておかないで下さい）。
- (2) そのまま中でゆすって洗浄します。
- (3) 洗剤は、ぬるま湯で完全に洗い流して下さい。
- (4) 乾いた布で水滴を拭き取り、完全に乾燥させて下さい。

2. 消毒・滅菌

<本体>

・消毒液による消毒

<マウスピース>

・オートクレーブ滅菌

・煮沸消毒

・消毒液による消毒

消毒後は、水でよく洗い流して下さい。

<ワンウェイバルブマウスピース>

・単回使用

【包装】

1本入／紙ケース

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

製造販売業者

松吉医科器械株式会社

住所：〒113-8520 東京都文京区湯島3-14-9

電話：03-5816-8819

製造業者

Clement Clarke Int.Ltd（イギリス）